

## 第71回男子・第44回女子 全日本学生ホッケー選手権大会実施要項

- <主催> 公益社団法人 日本ホッケー協会、日本学生ホッケー連盟  
<主管> 関東学生ホッケー連盟  
<後援> 読売新聞社、(一社) 東京都ホッケー協会、関東ホッケー協会

### 1. 期 日

2022年11月2日(水)～11月6日(日)

### 2. 会 場

大井ホッケー競技場メインピッチ、およびサブピッチ

### 3. 参加資格

- (1) (公社)日本ホッケー協会(以下、「JHA」という)、日本学生ホッケー連盟(以下、「日学連」という)に大学チームとして登録しているチーム。監督は、(公財)日本スポーツ協会の「コーチ3(ホッケー)」以上の資格を有してなければならない。
- (2) 男子については、次の条件を満たす計24チーム
- ① 第70回大会(前回) ベスト4のチーム
  - ② 第41回全日本大学ホッケー王座決定戦ベスト4のチーム
  - ③ 第21回全日本大学ホッケー大会優勝・準優勝・第3位のチーム
  - ④ 各ブロックから選ばれた代表チーム
- (3) 女子については、次の条件を満たす計16チーム
- ① 第43回大会(前回) ベスト4のチーム
  - ② 第41回全日本大学ホッケー王座決定戦ベスト4のチーム
  - ③ 第21回全日本大学ホッケー大会優勝・準優勝・第3位のチーム
  - ④ 各ブロックから選ばれた代表チーム

### 4. 参加人員

部長1名、監督1名、コーチ1名、フィジオセラピスト1名・ドクター1名(または手当とする者2名)、その他チームスタッフ1名と選手30名以内の合計36名以内とする。なお、ベンチ入り選手数は22名とする。

### 5. 参 加 料

1チーム 40,000円

<振込期限> 2022年10月21日(金)

<振込先> 三井住友銀行渋谷支店(店番号654)

口座 普通 5138510

名義 日本学生ホッケー連盟

振込みの際、「振込人」の箇所は個人名ではなく、**チーム名**を明記すること。

また、チーム名を入力する際はチーム名の最初に**男子チームであれば数字の「101」を女子チームであれば数字の「201」**をつけ加えること。

### 6. 参加申込期限

2022年9月30日(金) 17時必着

※出場の可能性があるチームは、全チーム提出すること。

### 7. 参加申込方法

- (1) 別紙「参加申込書」に所定事項を記入し、必ずE-mailで、下記<A、B>宛てに同時送信すること。

<A> JHA 宛て

E-mail : info@japan-hockey.org

<B> 2022 インカレホッケー 実行委員長 小林翼 宛て

E-mail : hockey.intercollege2022@gmail.com

(2) 以下の書類については、所定事項を記入し、必ずE-mailで、<B>宛に送信すること。

① パンフレット用原稿

② 各学校の校章(各部の部章でも可)の画像ファイルデータ

(3) 役員・選手の変更：変更の受付は10月30日(日)17時までとし、必ずE-mailにて<A、B>宛てに同時送信すること。以降の変更は一切認められない。すでに、JHA、日学連に登録している役員、選手の中からのみ行うことができる。また、部長の変更は原則として認めない。

## 8. 競技方式

トーナメント方式により、1位から4位までを決定する。なお、引き分けの場合は、シュートアウト戦を行う。

## 9. 組合せ

JHA及び日学連が抽選を行い決定する。(2022年9月12日に行う)

## 10. 開会式・監督主将会議

期日：2022年11月1日(火) 18～19時

場所：リモート形式

開会式は主催者挨拶のみとし、その後、監督主将会議をおこなう。

※開会式・監督主将会議の前に約1時間のコンプライアンス研修会を開催するので、参加大学の監督・主将は必ず参加すること。

## 11. 閉会式

期日：2022年11月6日(日) 決勝戦及び3位決定戦終了後

場所：大井ホッケー競技場メインピッチ

1位～4位のチームは必ず出席すること。なお、優秀指導者の表彰も行うので優勝チームの受賞者は必ず出席すること。

## 12. 表彰

<チーム表彰>(男子)

優勝 賞状(JHA)、日本ホッケー協会杯

賞状(日学連)、日本学生ホッケー連盟杯、賞状(読売新聞社)、読売新聞社杯

準優勝 賞状(JHA)、賞状(日学連)、日本学生ホッケー連盟杯

第3位 賞状(JHA)、賞状(日学連)、日本学生ホッケー連盟杯

第4位 賞状(JHA)、賞状(日学連)

<チーム表彰>(女子)

優勝 賞状(JHA)、日本ホッケー協会杯

賞状(日学連)、日本学生ホッケー連盟杯、賞状(読売新聞社)、読売新聞社杯

準優勝 賞状(JHA)、賞状(日学連)、日本学生ホッケー連盟杯

第3位 賞状(JHA)、賞状(日学連)、日本学生ホッケー連盟杯

第4位 賞状(JHA)、賞状(日学連)

<個人表彰>(男子・女子)

最優秀選手 トロフィー(日学連)、賞状(日学連)

優秀指導者 表彰盾(JHA)

## 13. 宿泊・弁当

宿泊及び弁当の斡旋を希望する場合は、関東学生ホッケー連盟から後日送付する宿泊先届・弁当申込書などの各種提出書類をE-mailでそれぞれの所定期限内に提出すること。

#### 14. その他

- (1) 試合は、大会開始日に有効なホッケー競技規則と競技運営規程に則って行う。
- (2) 出場する選手のプレーヤーナンバーは、1～99を使用すること。なお、参加申込書提出後の背番号変更は認められない。
- (3) 試合に出場する選手については、登録した30名の中から22名を選びスターティングリストに記載すること。(試合毎にベンチ入りの22名を選択することができる)
- (4) 各チームは、各試合時フィールドプレーヤー及びゴールキーパーのユニフォームを必ず2種類持参すること。但しゴールキーパーのユニフォームはフィールドプレーヤーと異なる2色とする。また、フィールドプレーヤーの背番号なしのユニフォームを2着準備しなければならない。
- (5) 荒天またはフィールド状態不良時には、試合時間・会場の変更、大会期日の順延などが行われる。特に、雷鳴・雷注意報等により、試合の緊急停止等の処置をすることがある。その判断は、TDと実行委員会が行う。
- (6) 開会式・監督主将会議は監督・主将が出席すること。万が一、やむを得ない理由で欠席する場合は、その旨を主催の2団体に文書(書式は自由)で申し出、代理の申請を行い、TDの承諾を得ること。この会議に監督・主将が出席しないチームは出場を取り消す場合がある。
- (7) JHA登録(会員証)確認は、2022年5月20日JHA技術委員長発信の「試合前における登録(会員証)確認業務について」に従い、実施する。
- (8) 万一、負傷などの事故があった場合は、選手自身と各チームの責任において治療等を行うこと。参加選手は、健康保険証を携行することが望ましい。
- (9) 選手の安全面を考える上で、登録選手全員にマウスガードを着用させなければならない。マウスガードを着用できない場合は、その理由を書面にて(マウスガード未装着届)参加申込書と同様にE-mailで提出しなければならない。また、ゴールキーパーのマウスガードの着用は強制しない。
- (10) 前回大会の優勝チームは、持ち回りのカップを開会式の際に必ず返還すること。
- (11) 本大会の「男子上位4チーム」は、「第96回全日本男子ホッケー選手権大会」、「女子上位4チーム」は、「第83回全日本女子ホッケー選手権大会」の出場権を獲得する。
- (12) 本大会は、日本ドーピング防止規程に基づくドーピング検査対象大会である。本大会に申込みした時点で日本ドーピング防止規程に従い、ドーピング検査を受けることに同意したものとみなす。本大会参加者は、ドーピング検査を拒否または回避した場合、検査員の指示に従わない場合、帰路の移動等個人的諸事情によりドーピング検査手続きを完了することができなかつた場合等は、ドーピング防止規則違反となる可能性がある。ドーピング検査及びアンチ・ドーピングについては、JADAのホームページを参照すること。
- (13) 本大会は新型コロナ感染症対策を実施しつつ、準決勝以降は有料試合として開催する。
- (14) 大会試合球については、Kookaburra Sport Pty Ltd. 製造「Kookaburra Dimple Elite」を使用する。
- (15) 複数のチームにわたる監督・コーチ・選手の兼任は認めない。ただし、自身の所属するチーム内で選手兼コーチ、選手兼監督の兼任は認める。その場合は、JHAに「選手」「チームスタッフ」の両方での登録が必要。

#### 15. 問合せ先

◎ (公社) 日本ホッケー協会事務局

E-mail : info@japan-hockey.org

TEL : 03-6812-9200 FAX : 03-6812-9210

◎2022 インカレホッケー 実行委員長 小林翼

E-mail : hockey.intercollege2022@gmail.com 携帯電話 : 080-4575-2714

以上